

医療従事者向け ピジョンセミナー

## 母子に寄り添う 役立つ母乳育児の基礎知識と 母乳育児推進活動の取り組み～病院一丸となって～



当院は平成27年8月にBFH認定施設になりました。BFHをめざす過程で実感したのは、母乳育児支援を進めるには「職員の理解と協力」が欠かせないということです。母乳育児を支援したいと思っても、「スタッフや医師に理解してもらえない」と悩んでいる医療者の方も多いと思います。

そのような方々に、明日から役に立つ母乳育児の基礎知識と、病院全体が同じ意識を持って支援していく方法を実例を交えてお話ししたいと思います。

**日時** 2017年3月4日(土) 10:30～16:00(途中休憩あり)

**会場** 東京：ヒューリックカンファレンス ROOM1  
＜アクセス＞ JR「浅草橋駅」西口から徒歩約1分 他

**講師**

**氏家 二郎 先生**  
(国立病院機構 福島病院院長／  
福島県立医科大学臨床教授)



【プロフィール】

1977年福島県立医科大学卒業後、同大学小児科学講座へ医局し、翌年から同大学附属病院の新生児医療チームに所属。1986年国立郡山病院NICUに従事した後、1989年に福島県立医科大学に戻り、1999年同大学附属病院周産期母子医療センター助教授に就任。2004年国立病院機構福島病院副院長を務め、2010年に同病院院長に就任、現在に至る。

ふくしま母乳の会代表、日本周産期・新生児医学会・暫定指導医

**菅原 由香里 先生**  
(国立病院機構福島病院  
周産期母子医療センター産科部門看護師長)



【プロフィール】

1993年岩手女子看護短期大学卒業。1994年国立仙台病院附属仙台看護助産学校助産婦科を卒業し、同病院母子医療センターに助産師として勤務。2002年国立病院機構仙台医療センター附属仙台看護助産学校看護学科、2008年同校助産学科教員として勤務。2014年4月国立病院機構福島病院周産期母子医療センター産科部門看護師長に就任。同年放送大学「心理と教育」コース修了。

2015年福島病院がBFH認定施設となったが、BFH認定にいたる過程やその後の母乳育児支援活動で中心的役割を担っている。

**内容** ○母乳栄養のすごい点 ○母乳育児の素晴らしさ ○BFH認定までの歩み ○母乳育児支援にいたる組織作り ○周産期部門以外の部署が行っている母乳育児支援 ○妊娠中、入院中、退院後の母乳育児支援の実際 ○母乳育児支援で困難だった事例 他

※内容・順番は一部変更になる場合がございます。

**対象** 母乳哺育に携わる専門家 助産師 看護師 栄養士他、医療従事者 100名様先着順

※定員になり次第、応募受付を終了いたします。

**参加費** 3,500円 ※昼食(お弁当と飲み物)を、ご用意しております。

**お申し込み** 2017年1月10日(火)よりお申し込み受付を開始

■お申し込み方法

①e-mailの場合 ⇒ [info@petitbreast.com](mailto:info@petitbreast.com)

※申込者様全員：お名前(ふりがな)・資格

※申込代表者様：①連絡先電話番号(携帯または施設) ②郵便番号 ③住所(原則所属施設に限る) ④施設名(病棟／部署)を明記の上、送信してください。(info@petitbreast.comからのメール受信ができる設定をお願いします)

②FAXの場合 ⇒ 03-3806-7732

※別紙専用紙に必要事項をご記入の上、送信してください。

■セミナー事務局・問合せ先

PBコンベンション TEL:090-8514-2556 e-mail: [info@petitbreast.com](mailto:info@petitbreast.com)

ピジョンセミナー最新情報：Facebook ピジョンセミナー